

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	キャリア開発Ⅲ-2（Career Development Ⅲ-2） 103006-14000					担当教員	吉川 宏之 （ヨシカワ ヒロユキ）		
科目区分	科目教養	必修・ 選択区分	必修	単 位 数	1	配当年次	3年次	開講期	後期
科目特性	協同学修型 AL / 外部講師招聘科目								

① 授業のねらい・概要									
後期は、職業志向の把握、自己分析・自己PR、ビジネスマナー、面接スキル、グループディスカッション、履歴書・自己紹介書の作成など、就職活動を開始するための実践的なスキルを実習により身につける。									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
職業人として通用する能力 コミュニケーション能力									
③ 授業の進め方・指示事項									
後期は、就職活動を開始する上で必要とされるコミュニケーション能力等の実践的スキルを身につけることができることを目標とする。 正当な理由なく4回以上欠席した場合は失格。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
(i) 履歴書・自己紹介書を完成させる (ii) 自己PR・1分間スピーチを行うことができる (iii) ビジネスマナーを行うことができる (iv) 模擬面接とグループディスカッションを行うことができる									
⑥ テキスト（教科書）									
特になし。毎回、テーマに対応したプリント等を配布する。									
⑦ 参考図書・指定図書									

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法									
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	30%		40%			30%		100%
(i) 履歴書・自己紹介書	30%							30%
(ii) 自己PR・1分間スピーチ			10%			10%		20%
(iii) ビジネスマナー			10%			10%		20%
(iv) 模擬面接とグループディスカッション			20%			10%		30%
フィードバックの方法	模擬面接、グループディスカッション等の良かった点、改善すべき点のフィードバックを行う。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
就職活動の基本知識と実践的スキルを身につけること。また、協同学修型ALにより、主体性、実行力、コミュニケーション力の向上を目指すことが重要です。

⑩ 授業計画と学習課題				
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	就職活動開始に向けての準備と計画		授業内容のまとめ, SPI	30分
2	自己分析	配布資料	自分史作成シート, SPI	30分
3	自己分析と履歴書の書き方	配布資料	自己分析シート, SPI	30分
4	賃金・労働制度, 業界・職種について	配布資料	業種・職種について調べる, SPI	90分
5	オープンエントリーシート① (外部講師)	配布資料, スマートフォンまたはタブレット端末	オープンエントリーシート, SPI	60分
6	自己PR・1分間スピーチ (外部講師)	配布資料	自己PR・1分間スピーチ作成, SPI	30分
7	就職支援サイトのサービスと活用方法 (外部講師)	配布資料, スマートフォンまたはタブレット端末	就職支援サイトの各種サービスの体験, SPI	30分

8	企業講話①（外部講師）	配布資料	業種・職種・関連企業情報の検索， SPI	30分
9	企業講話②（外部講師）	配布資料	業種・職種・関連企業情報の検索， SPI	30分
10	ビジネスマナー(挨拶，電話・メール作法など)	配布資料	授業内容の振り返り，改善点の確認． SPI	30分
11	グループディスカッション（外部講師）	配布資料	授業内容の振り返り，改善点の確認． SPI	30分
12	グループ面接（外部講師）	配布資料	授業内容の振り返り，改善点の確認． SPI	30分
13	オープンエントリーシート②	配布資料，スマートフォンまたはタブレット端末	オープンエントリーシート作成， SPI	60分
14	まとめ(これから必要な準備)	配布資料	学期末レポート，SPI	90分
15	PROGテスト	配布資料	学期末レポート，SPI	90分

⑪ アクティブラーニングについて	
協同学修型 AL を採用する。履歴書・自己紹介書の作成から模擬面接、グループディスカッション等アイデア出し、発信力強化などを行い、就職力の充実・向上を行う。複数回模擬面接を行うことで、良い点を伸ばし、弱い部分は改善させていく。	

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性